

平成 20 年度第 4 回日本大学松戸歯学部 生涯研修コース・セミナー

「マウスピースの新たな役割を考えるー上野由岐子投手の金メダルからー」

咀嚼筋群と下顎位の検討から、スポーツと口腔との機能的な関係について要約すると、「歯を噛みしめて力を発揮するというよりも、力を最も発揮しやすい位置に咀嚼筋群が協調して下顎を移動し固定している。」ということになります。私たちはスポーツにおける顎口腔系の係わりについて、新たな理論を展開しております。何よりも、噛みしめ一辺倒であったスポーツと歯の関係に、よりダイナミックな顎位があることを証明してきました。ここにマウスピースが関わってきます。

幸運にも女子ソフトボールの上野由岐子投手に調製したマウスピースは金メダルに輝きました。顎の固定と咀嚼筋の負担軽減という観点から、マウスガードはスポーツ外傷の予防のみならず、より幅広い有用性があると思われれます。そういった多くの具体例やマウスガード・マウスピース製法についてご紹介します。目から鱗のお話です。

1) 身体運動時の顎口腔の動態 2) マウスピースと咀嚼筋活動量 / 体幹最大筋力との関係 3) マウスピースデザインとその製作法

●講師プロフィール 川良 美佐雄 (かわら みさお)

(略歴)

1977年 日本大学松戸歯学部卒業
1981年 日本大学大学院松戸歯学研究科修了 歯学博士
日本大学松戸歯学部歯科補綴学第一講座 助手
1983年 日本大学松戸歯学部歯科補綴学第一講座 専任講師
1986年 日本大学長期派遣海外研究員 (2年間)
米国ニューヨーク州立大学バッファロー校歯学部
1997年 日本大学松戸歯学部歯科補綴学第一講座 助教授
2002年 日本大学松戸歯学部総合歯科診療学講座 教授
2003年～2007年4月 日本大学松戸歯学部付属歯科病院 病院長
2005年 日本大学松戸歯学部口腔機能学講座 教授



(所属学会)

日本補綴歯科学会 (理事)
日本スポーツ歯科医学会 (理事)
日本老年歯科医学会 (評議員)
日本臨床スポーツ医学会
日本顎関節学会 その他

●講師プロフィール 鈴木 浩司 (すずき ひろし)

(略歴)

1993年 日本大学松戸歯学部卒業
1997年 日本大学大学院松戸歯学研究科修了 博士 (歯学)
日本大学松戸歯学部補綴学第一講座 研究生
2001年 日本大学松戸歯学部 専修医
2002年 日本大学松戸歯学部総合歯科診療学講座 助手
2003年 日本大学松戸歯学部総合歯科診療学講座
講師 (専任扱)
2006年 日本大学松戸歯学部口腔機能学講座 専任講師



(所属学会) 日本補綴歯科学会 (専門医),
日本スポーツ歯科医学会 (評議員), 日本臨床スポーツ医学会, 日本全身咬合学会, 日本武道学会 (評議員) その他
(委嘱等) JOC 強化委員 (医・科学スタッフ),
(財) 日本アンチ・ドーピング機構メディカルオフィサー, Jリーグ大宮アルディージャメディカルスタッフ, (財) 全日本空手道連盟ナショナルチームメディカルスタッフ

日 程

日 時 : 平成 21 年 2 月 21 日 (土) 午後 6 時 ~ (5 時 30 分受付開始)

会 場 : 新宿住友スカイルーム 〒163-0247 新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 47F

定 員 : 先着 120 名 (定員になり次第締め切ります。)

受講料 : 日大松戸歯学部・日大歯学部 (同窓会員・学生)・・・無 料

(当日徴収) 同窓会員以外の方 3000 円 他歯科大生 2000 円

申込先 : 日本大学松戸歯学部同窓会

FAX : **047 - 362 - 7272**

お問合せ先 : 日本大学松戸歯学部同窓会

TEL : 047 - 366 - 2834

受講を希望される先生は、下記の枠内に記入の上、上記の FAX 番号でお申し込みください。

ふりがな

氏 名 _____ 医院名 : _____

〒 _____
松戸歯学部 _____ 回卒 住所 : _____

E メールアドレス : _____ @ _____

TEL : _____ (_____) FAX : _____ (_____)

1. 当日は申し込みファックスのコピーをお持ちになり、直接会場へお越しください。

2. 会場地図 <http://www.bellesalle.co.jp/sankaku/map.html>

3. 講演終了後、講師を交えての懇親会を予定しております。